

運輸安全マネジメント取組み結果の評価

第 61 期(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

1、概要

年間を通じ重大事故の発生は無かったが、自損事故 1 件が発生し、目標を達成することが出来なかった。しかし、実技訓練の実施については、年間 11 回を達成し、目標を大幅に上回ることができた。駐車スペースをわざと狭くするについても、年間を通して設置し、日々のトレーニングに活用できた。健康起因事故防止のため、対象者に対して脳ドック及び保健師からの特定保健指導も目標を達成し、これらにより健康起因による事故を防ぐことが出来た。乗務員の平均年齢も上がってきていることから、これからも安全運転技術向上を目的とした研修会、健康起因による事故防止を目的とした健康管理の徹底について、継続的に実施する必要がある。

2、年間目標/結果

No.	項目	目標	実績	判定
1	実技訓練を年 6 回実行する	年間 6 回実施	100%達成 年間 11 回実施	○
2	駐車場をわざと狭くする	年間 6 回実施	100%達成 年間を通して設置	○
3	健康起因事故の防止	健康起因による 事故 0 件	0 件	○

(1) 交通事故の結果

No.	項目	目標	実績	判定
1	人身事故	0 件	0 件	○
2	物損事故	0 件	0 件	○
3	自損事故	0 件	1 件	×

(2) 運送の安全に対する投資:【目標:432 千円 /実績:380 千円】

No.	項目	目標	結果	判定
1	基本運転技術向上を目的とした社内実技訓練を行う	年間 6 回	年間 11 回実施	○
2	危険を予知して事故を回避するためKYT活動を行う	年間 6 回	年間 8 回実施	○
3	オーバーハング訓練のためポールを設置する	80 千円	ポール設置	○
4	安全運転に繋がる燃費向上のため、外部機関による実技訓練を行う	年 2 回	年 2 回実施	○
5	血圧が高めの方は保健師指導を受ける	対象者 100% 実施	対象者 100% 実施	○
	対象者の脳ドック受診	352 千円 (16 名)	374 千円 (17 名)	○

(3) 事故に関する統計(自動車事故報告規則第2条に規定される事故)

項目	目標	実績	判定
2023 年度	0 件	0 件	○

2024 年 4 月 1 日
山梨総合運輸株式会社
代表取締役 樋口恵一

本社営業所